

令和3年5月1日



村雨こども園
村雨こども園愛分園
村雨こども園なぎさ分園

ぽかぽかとした陽ざしとやわらかな風が、心地良い季節となりました。

新年度から1か月が過ぎ、子ども達は新しい環境にもだいぶ慣れてきました。

新入園児は、少しずつ園生活のリズムが整い、保育教諭と信頼関係が築ける中で、こども園が自分の居場所となり、落ち着いて遊ぶことができるようになってきました。

進級園児は、進級した喜びを感じながら、意欲的に生活や遊びに取り組む姿勢が見られます。また、この1年間の子どもの成長がとても楽しみです。

5月は、戸外遊びを十分に行います。気温が上がり体も疲れやすくなります。日頃の体調管理に、ご家庭の皆さんと一緒に努めていきたいと思ひます。

現在、神戸市は新型コロナウイルス感染症の変異株が猛威をふるっています。10歳未満の子どもの感染が、第3波の時より増加傾向にあり、家庭内感染から子どもの感染者が増えたり、クラスターも発生している学校や保育園・こども園が、見受けられるようになりました。

ウイルスを家庭から園に持ち込んだり、園から家庭に持ち込んだりと、身近な感染が広がっています。

こども園は、子ども達が集団で遊び・生活する場です。

朝のお子さんの「健康観察」は十分に行ってから登園をして下さい。また、継続して、一人一人が感染予防に努めて頂き、ご家庭で体調不良の方がおられる場合も、できる限り家庭で過ごして頂きますよう、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

職員も含め、保護者の皆さんと連携し、お互いが感染を広めないように、新しい生活様式を常に意識し、行動に気をつけ子ども達を守っていききたいと思ひます。

見通せない新型コロナウイルスとの戦いは、まだまだ続きます。今後とも感染防止対策に、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。



令和3年度 教育・保育方針・目標

乳幼児期は、基本的な生活習慣や心情、意欲、態度など、人として生きていく人間形成の基礎が培われる大切な時期です。子ども達が人生を豊かに過ごしていくことができるように、より良い環境の中で、多様な体験ができるように取り組んでいきます。

毎日を子どもたちは、こども園、家庭、地域社会などの場所で生活しています。

こども園では、日常生活や遊びを通して、さまざまな体験をして多様な考えを巡らし、感受性を高めながら発達し心身ともに成長していきます。

家庭では、親からの愛情、しつけなどにより子どもの心身の基礎が形成されます。これは家庭内で、親だからこそできる子どもへの教育です。

そして地域社会では、たくさんの人と交流する、自然と触れ合う、人と新しい関係を築くなど、家庭やこども園では体験できないことを体験することができます。

このような子どもたちの取り巻く環境を総合的に構成し、今年度も子どもたちが、多様な環境において豊かな保育教育を受け、健やかな成長に繋がるように努めていきたいと考えております。

また、ご家庭と連携させて頂きながら、子どもの成長を喜び合うことができるように過ごしていけたらと思っております。引き続き、ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

教育・保育目標（むらさめのこども像）

- ◎いきいきと元気にあそぶ子ども
- ◎こころのやさしい思いやりのある子ども
- ◎自分の思いを素直に表現できる子ども



教育・保育の基本方針

- ・一人一人の子どもの気持ちを十分に受け止め、丁寧な関わりと成長過程を大切に
した教育・保育内容の充実に努めます。
- ・子どもたちが、健康で安全に過ごせる環境や生活の中で意欲的に活動し、自主的
に遊び・生活することができる環境を整えます。
- ・家庭での子育てへの思い、考えを十分認め合い、お互いの理解の上で信頼関係を
築き、連携を取りながら力を合わせ、共に育てていく姿勢を大切にして、子ども
のよりよい成長につないでいきます。
- ・職員のチームワーク・連携を密にし、全ての職員が一人一人の子どもを見守り把
握に努め、より質の高い教育・保育の内容を実践します。



17日(月) 英語で遊ぼう
17日(月)～21日(金) 発育測定
25日(火) 誕生日会(各クラスにて実施)
27日(木) 避難訓練
31日(月) 英語で遊ぼう

※5月21日(金)・5月22日(土)に予定していましたが、保育参加は新型コロナウイルス感染状況により、中止とさせていただきます。

※5月10日(月)の4・5歳児クラスの「英語で遊ぼう」は、非常事態宣言発令により、中止となりました。



らっこ組(0歳児)

入園当初は、初めての環境で泣いているお友だちも多かったですが、少しずつ環境に慣れてきて、笑顔を見せてくれる姿も増えてきました。

音の鳴る玩具やボールが転がる玩具など、お気に入りの玩具を見つけて遊んでいます。

また、らっこ組のお友だちは食べることが好きで、離乳食やおやつを喜んで食べています。たくさん寝て、たくさん食べ、たくさん遊び、元気いっぱい過ごしていきたいと思います。



かめ組(0歳児)

初日から機嫌よく過ごせています。抱っこされたりあやしてもらい、少しずつ微笑んでくれるようになりました。

寝返りをしたり、うつ伏せで小さいペットボトルのマラカスに手を伸ばし、振って鳴らしてみたり、少しずつ体を動かしています。また、離乳食もミルクも大好きで、口に含んで「んーん」と声を出して嬉しそうに食べたり、ミルクを勢いよく飲む姿も見られます。

スキンシップを十分にとり、一人一人が安心して過ごせるように関わっていききたいと思います。



ぺんぎん組（1歳児）

新しいお部屋にも慣れてきて、笑顔を見せてくれるようになったぺんぎん組の子どもたち。

天気の良い日には、外に出て園庭をお散歩したり砂遊びをして楽しんでいます。また、お部屋では、手でお花をつくりながら「チューリップ」の歌をうたったり、先生の真似をしながら「アンパンマン」の手遊びうたを一緒にうたいながら楽しんでいます。

これからも、いろんな歌をうたったり、外で元気いっぱい遊び、楽しく過ごしていきたいと思います。



かに組（1歳児）

かに組の子どもたちは、かめ組の赤ちゃんをそばでじっと見たり、マラカスを振ってあげたりして関心を示しています。

また、園庭で遊ぶことが大好きで、先生が「今からお外に行く準備をするよ」と言うと、嬉しそうに帽子と靴下を取り、靴下を履こうとする姿が見られます。砂場で型抜きをしたり、好きなところに歩いて行き楽しんでいます。園庭でいっぱい体を動かし、好きな遊びを見つけて過ごしていきたいと思います。



あしか組（2歳児）

新しい保育室や担任の保育教諭にも慣れて、「ねえ、先生」とお話をしに来てくれたり、抱っこなどのスキンシップを求め、安心して過ごしています。ロッカーの使い方も覚えて、使った後のエプロンや口拭きタオルを自分で片付けています。

遊びでは、ままごとが大好きです。マジックテープでくっついた食材を包丁でパカッと切ってお皿に入れ、「食べて」と持って来てくれます。「甘いよ」や「熱いよ」など、言葉で伝え、言葉のやりとりを楽しんでいます。



あざらし組（2歳児）

新しい保育室や担任にも慣れ、「あざらしさんになった！」と進級を喜びながら、笑顔いっぱい過ごしています。

「ポンポンポンと春が来た」という歌がお気に入りで、「ポンポンポン歌おう！」と先生にリクエストし、歌詞に合わせて身振り手振りをしたり、手をたたくことを楽しんでいます。また、リズムに合わせて「あなたのお名前は？」と聞くと、大きな声で「〇〇です！」と自分の名前を言えるお友だちも増えてきました。

これからも、毎日を楽しみながら元気よく過ごしていきたいと思います。



しろいるか組（3歳児）

新しい環境にも少しずつ慣れ、お友だちと一緒にレゴブロックやパズルで遊んだり、散歩に出掛け広い場所で、かけっこをしたり、みんなで「だるまさんが転んだ」をして体を動かすことを楽しんでいます。

また、朝の準備や帰りの用意をしたり、靴下を一つにまとめたり、着替えをしたりと自分でできることが少しずつ増えています。これからも子どもたちの頑張りを見守りながら、自分でできたことへの自信が持てるように関わるとともに、できたことの喜びを共有していきたいと思っています。

給食では、スプーンの下持ちから箸への移行やお皿を持って食べることを頑張っています。難しそうにしながらも保育教諭に確認しながら意欲的に取り組んでいます。また、ご家庭でも練習してみてくださいね。



ばんどういるか組（3歳児）

2階の新しいクラスになり、最初は不安そうにしていた子どもたちも次第に慣れ、毎日好きな遊びを見つけてお友だちと嬉しそうに過ごしています。特に、小さく切ったストローを紐に通す紐通しの遊びを集中して楽しんだり、お箸遊びに興味をもって夢中になる姿も見られます。戸外では、フラフープの上をジャンプで跳んだり、お友だちや先生を誘って追いかけてかけっこをし、のびのび体を動かし楽しんでいますよ。

朝の用意や帰りの用意も自分でできるようになり、身のまわりのことを進んでやってみようとする姿も見られます。脱いだ衣服も綺麗にたためるように、先生と一緒に頑張っています。

これから少しずつ暑くなる時期ですが、自分で服を脱いだり、たたむこともできるように、見守っていきたいと思っています。



みんくくじら組（4歳児）

新しいクラスにも慣れ、お友だちや先生と一緒に遊びながら元気に過ごしている、みんくくじら組のお友だち。

バナナ鬼やだるまさんが転んだ、誕生日スキップなど、体をのびのびと動かして遊んでいます。チーム対抗で行う遊びも楽しみ、フープの上を渡っていく“島渡りリレー”や、うさぎや馬になりきって走る“動物リレー”もしています。同じチームのお友だちを応援し、勝つと飛び跳ねながら喜んでいます。ルールを理解し、集団遊びを楽しめるようになってきたので、今後もいろいろな遊びを、クラスで楽しみたいと思います。



まっこうくじら組（4歳児）

新しいクラスにも慣れ、元気にお友だちと好きな遊びをしながら元気に過ごしています。集団遊びでは、白と黒の画用紙を貼り手作りのオセロゲームをしたり、大根になりきって引き抜かれないように踏ん張る大根抜きゲームなど新しい遊びもルールをよく聞いて、みんな楽しんでいきます。

グループの当番活動も始まり、午睡の布団の用意や椅子拭きもしています。「一緒に持っていこう」とお友だちと協力して運んだり、隅々まで綺麗に拭いたりする姿が見られます。

今後もいろんな活動を取り入れて楽しく過ごしたいです。



かもめ1組（5歳児）

なぎさ分園での生活に慣れ、朝の用意やロッカーの使い方など自分で身のまわりのことを取り組んでいます。

お部屋では、画用紙をはさみで切って思い思いに洋服や顔を作ったり、ブロックで家を作ったり、ドミノをして遊んでいます。最近では、竹馬にも挑戦し、「自分で歩けたよ！」「ここまで歩けた！」と意欲的に取り組んでいます。足の指の皮がめくれて痛くても、何度も乗って練習したり、「足の皮が強くなる！」と誇らしげに言っています。

お友だちと遊ぶことを楽しんでいるので、子どもたちといろんな遊びをし、元気いっぱい過ごしていきたいと思います。



かもめ2組（5歳児）

なぎさ分園での生活の仕方にも少しずつ慣れ、ロッカーの整理やトイレのスリッパの整頓など、身のまわりのことにも丁寧に取り組んでいます。

戸外では、「ドロケイしよう！」「大縄しよう！」と友だち同士で誘い合い、一緒に体を動かして遊んでいます。

また、虫探しにも興味を示し、「ダンゴムシ見つけた！」「このダンゴムシには模様がついてる！」など友だち同士で様々な発見を楽しんでいます。

これからも子どもたちの興味関心を大切にしながら、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わっていききたいと思います。

